



令和7年4月1日
認定こども園どんぐり

ほけんだより 4月号

入園・進級おめでとうございます❀

今年度も、子どもたちが健康で元気いっぱいの園生活を過ごせますよう、保健行事のお知らせや、お子さまの健康に関することなどをお知らせしていきます。どうぞよろしくお願い致します(^^♪

健康状態の情報交換をしましょう！



頭が痛い、お腹が痛い、..
何となく体調が悪そう、転んでけがをした、
頭をぶつけた、体調で不安なこと、
病院受診した方がいい？何科に行ったら
いいだろう？など不安なことがたくさん
あると思います。軽い症状、小さな
けが、どんなことでも構いませんので
ご相談ください。子どもたちの健康に
ついて一緒に考えていきたいと思います。

登園前の健康チェック

園では毎朝、登園してきたお子さまの
健康観察を行っています。ご家庭でも、登
園前は次のようなポイントでチェックをし
てみましょう。少しでも気になる
症状があればお知らせください。

- 熱はありませんか？
- 顔色は良いですか？
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 湿疹、発疹はないですか？
- 食欲はありますか？
- うんちはできましたか？
- 機嫌はよいですか？
- 「痛い」「疲れた」などの訴えはあり
ませんか？

身体測定について

毎月、クラスごとに身体測定を行っています。
身体発育、栄養状態を観察するほか、大きくなって
いくことをお子さまと確認し合い、自分の体に興
味・関心を持ってもらうことを目的にしています。
身長・体重につきましては、れんらくアプリの
「身体計測」で確認できますので、ご活用ください。
(自分のお子さまの記録のみご覧頂くことができます。)

年間の保健行事のお知らせ

- ・ 6月26日(木)：歯科健診
- ・ 6月12日(木)：内科健診①
- ・ 10月16日(木)：内科検診②
- ・ 7月下旬頃：視力検査
～8月 (きつね組、くま組のみ)
- ・ 毎月：各クラス身体測定
- ・ 森よう各クラス歯磨き指導
- ・ 森よう安全教育指導



☆体調不良による欠席及び早退について☆

- ・ 登園前、登園直後の検温で37.5℃以上の熱がある際はお預かり
できません。(毎朝ご自宅での検温をお願いします)
- ・ **登園後、37.5℃以上の発熱があった場合**、ご一報しますので、
お迎えのご協力をお願い致します。(熱性けいれんがあるお子様
は37.5℃で至急お迎えをお願いします。)また、ご兄弟は症状
がない場合はお預りできます。
- ・ **前日に発熱があった、または発熱で早退した場合**、体力の低下・
食欲不振、再度熱が上がる等、前日に続き体調不良が見られる
ことも多く、感染症が拡大した事例もある為、翌日はお休みし、
ご自宅で静養して頂きますようご協力をお願い致します。
- ・ **咳症状がひどい時**、発熱がなくても、活動に参加できない、
食事が摂れない、午睡ができない、午睡途中で起きてしまう、
嘔吐した等の場合は、お迎えをお願いすることがあります。
- ・ **下痢をしている時**、軟便が3回以上出る、水様便・泥状便が1回
以上出た、腹痛が続く等、腹部症状があった場合もお迎えをお
願い致します。
- ・ **コロナ感染症については**、罹患した場合、5日間のお休みとさせ
て頂きます。休養期間が明け登園する際は、周囲への感染が懸念
されるため、マスクの着用と、症状(咳、鼻水など)が強い場合
にはお休みの延長をお願いする場合がありますのでご了承ください。
- ・ **溶連菌については**、抗生剤を服用し、24時間経ってからの登園
をお願い致します。



*****園での発熱時の対応について*****

登園ができない場合	保育が可能な場合	保護者へ連絡する場合
・朝から37.5℃を超えた熱がある。 ・食欲がなく朝食・水分が摂れていない。 ・24時間以内に解熱剤を使用している。 ・24時間以内に発熱していた。 ・前日に発熱で早退した。 (登園しても再度早退になる事が多い為)	・前日発熱していない。 ・熱が37.5℃未満で元気があり、機嫌がよく、顔色も良い。 ・食事・水分が摂れている。 ・排尿の回数が減っていない。(脱水になっていないかという事) ・咳や鼻水を認めるが悪化していない。 ・24時間以内に解熱剤を使っていない。 ・発熱を伴う発疹が出ていない。	・37.5℃以上ある場合(37.5℃も含む)。 ・食欲がなく、水分が摂れない。 ・顔色が悪い。元気がなく機嫌が悪い。 ・排尿回数がいつもより減っている。 ・その他の不快症状(咳・鼻つまり・鼻水・腹痛・下痢・吐気・嘔吐・寒気など)が伴っている。 *熱性けいれんの既往児は37.5℃で至急お迎えをお願い致します。

～*正しい体温の測り方*

- 体温計はわきの中心にあてる
- 体温計を下から少し押し上げるようにして、わきをしっかりとしめる。



〇きのご組のみなさまへ〇

0歳児クラスのお子様は、大きなクラスのお子様比べて体調を崩しやすく、また、重症化しやすいため、なかなか良くならなかったり、入院になってしまったという事例も多く、保護者のみなさまはもちろんのこと、私たちもとても心配に思います。

集団生活ではたくさんの菌があり、色々な感染症に感染しやすい場でもあります。

早期発見、早めの対応を考え、また、登園後すぐにお迎えをお願いすることが多いため、0歳児クラスでは登園時に保護者の方がいる前で検温させて頂いています。その際に熱が37.5℃以上あった場合はお預かりすることが出来ませんので、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

お薬について・・・どんぐりでは、**園内での投薬は積極的に行っておりません**。事故防止の観点からも集団生活を行う保育園での投薬は、出来るだけ避けるべきと考えております。溶連菌、中耳炎など抗生剤が必要な場合のみ投薬規則をご理解、同意を頂いた上で投薬させて頂きたいと思ひます。

①主治医の診察を受けるときは、お子様が保育園に在園していることと、**保育園では原則として薬の投薬ができないこと**をお伝え頂き、**可能であれば一日2回(朝、夕)に出来ないか、担当医師にご相談をお願い致します**。

②園にお薬を持参する際には必ず、下記の物をご準備ください。(揃っていない場合はお預かりできません)

- ・投薬依頼書
- ・**薬剤情報提供書またはお薬手帳**(医師が処方したもの。お薬持参時は毎回一緒にお出してください。
過去の処方箋は投薬できません。また現在の処方箋でも処方日数を過ぎた薬は投薬できません)
- ・お薬は1回ずつに分け、当日分のみご用意ください。
- ・お薬を持参の際は必ず**名前(フルネームで)**を書いてください。

⇒薬を入れてきた袋、粉薬の袋、水薬の容器、軟膏・目薬の容器

- ・粉薬の袋はプライバシー保護、間違いなく投薬したことの証明のためお返ししています。
- ・頓服(咳止め、解熱剤、鎮痛剤、解熱用の漢方、予防のための軟膏)はお受けできません。

